

2023年7月25日

<研究課題名>

「前立腺癌術後生化学的再発に対する救済放射線治療の治療成績と安全性の検討」

○研究責任者名 茨城県立中央病院 放射線治療科 奥村敏之

○研究期間 研究機関の長による研究実施許可後 ～ 2025年3月31日

○対象者

2010年3月から2021年9月の間に、茨城県立中央病院 放射線治療科で前立腺癌術後生化学的再発に対して救済放射線治療を受けられた患者さん。

○意義・目的

前立腺癌の術後再発は珍しくなく、実臨床で再治療が必要となる場合が多くあります。前立腺癌術後生化学的再発に対する治療方法は早期の放射線治療が推奨されています。しかし、放射線治療の中でも照射範囲や併用ホルモン療法を選択に関しては一定の見解が得られていない現状があります。本研究では、過去に当院で行われた前立腺癌術後生化学的再発に対する救済放射線治療の症例を遡及的に解析し、治療効果および安全性を検証したいと思います。

方法

本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。

○カルテから使用する内容は

- ① 患者基本情報：年齢、性別、performance status (PS)、併存疾患、重複癌、癌既往歴、Stage、UICC 分類、病理学的診断、GS(Gleason Score)、PSA 値、再発日
- ② 手術情報：切除断端の情報、リンパ節転移の有無
- ③ 治療内容：手術から再治療までの期間、照射総線量(Gy)、照射回数、併用療法の有無と内容
- ④ 治療計画および照射情報：治療開始日、治療終了日、照射技法、治療計画装置、計算アルゴリズム、治療装置
- ⑤ 照射線量に関する情報：総線量、一回線量、照射回数、評価点、GTV(Gross tumor volume)とCTV(High risk Clinical target volume)D90/D100、直腸線量、膀胱線量、小腸線量、結腸線量
- ⑥ 治療後の転帰：最終フォローアップ日、生死、死因、再発の有無、再発形式、再発日、局所再発の有無、局所再発日、遠隔再発の有無、遠隔再発日、合併症、急性期・晩期有害事象

(個人を特定可能な情報は解析に用いません)

○ 試料・情報の管理責任者

茨城県立中央病院 放射線治療科 奥村敏之

○ 個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。

○ 問合せ・苦情等の窓口

〒309-1793 茨城県笠間市鯉淵 6528

TEL： 0296-77-1121（代）

茨城県立中央病院 放射線治療科 奥村敏之

研究機関：茨城県立中央病院 臨床研究管理センター